

中学部 人との結びつきや関わりを深め、可能性を広げる

中学部は、思春期における様々な変化とうまく付き合い、中学生らしさや自分らしさを大切に、大きく成長する学部です。

「分かる」「できる」という手応えから、分かったことやできたことをいろいろな場面で発揮する意欲につながり、学校教育目標を実現する授業を実施します。

「生活単元学習」を中心に、地域社会と連携・協働した授業を積極的に展開し、地域社会の中で人との結びつきや関わりを深め、生徒達の力や可能性を最大限に発揮していきます。

また、集団の中での役割や責任等、進路を見据えた観点を大切にしながら、「今」を大切に、共生社会の担い手を育てます。

校時	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
	自立活動				
2	作業 学習	国語	数学	保健体育	
3		生活単元学習			
4					
給食		日常生活の指導			
5	保健体育	美術	総合的な 学習の時間	音楽	
6	日常生活の指導		日常生活 の指導	特別活動	



高等部 地域とともに生きていく力を培う

〈健康キャリアコース〉健康維持や生活の質の向上を大切にしながら、暮らしの中で自分のもてる力を発揮し、身近な人との協働の中で健康で豊かな生活を送ることができる力を育成します。

〈生活キャリアコース〉日常生活における身辺自立の力と自らの思いを伝える力を高め、就労に向けた力（働くために必要な力）を付けながら、地域社会の中で自分らしく、自己実現していく力を育成します。

〈職業キャリアコース〉コミュニケーション力を高め、仲間と共に切磋琢磨し、自己の生き方を探究することから卒業後の企業就労をめざします。また、地域社会を構成する一員として、様々な活動に積極的に参画する力を育成します。

校時	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
	自立活動				
2	作業 学習	保健 体育	生活 単元 学習	音楽/ 美術	作業 学習
3					
4		国語	数学		
給食	日常生活の指導				
5	作業 学習	自立活動/ 総合的な 探究の時間	特別活動		作業 学習
6	日常生活の指導				



歴史

1966年（昭和41年）4月 - 京都府立養護学校開設準備室を設置

1967年（昭和42年）4月 - 肢体不自由養護学校として開校

1968年（昭和43年）1月 - 校舎完工記念式挙行

1979年（昭和54年）4月 - 養護学校義務制に伴い、乙訓管内の知的障害児を受け入れ

2007年（平成19年）4月 - 向日が丘相談・支援センター設置

2011年（平成23年）4月 - 京都府立向日が丘支援学校に校名変更

2023年（令和5年）9月 - 改築のため校舎を旧済生会京都府病院跡地に仮移転

【予定】2027年（令和9年）9月 - 校舎を新校舎に移転

制服（標準服）



アクセス



京都府立向日が丘支援学校
〒617-0814 京都府長岡京市今里南平尾8-1
TEL 075-951-8361 FAX 075-951-8362
JR長岡京駅【西口】または、阪急長岡天神駅より
阪急バス○南平尾下車（学校前）
○東台下車（学校まで徒歩3分）
○太鼓山下車（学校まで徒歩4分）

全校児童生徒数

小学部 97名

中学部 45名

高等部 75名

合計 217名

令和7年5月1日現在

Home Page



Instagram



YouTube



京都府立向日が丘支援学校

自分らしく 人とともに 今を生きる力を Since1967



校長挨拶

本校ではこれまで地域社会と連携・協働した授業スタイルを定着させ、交流及び共同学習にも力を入れてきました。仮設校舎へ移転してからも、この長岡寺小学校区において、「向日が丘の子ども達も、この地域の子とも達だ」という歓迎していただき、応援していただいています。

向日が丘支援学校の目指すものは、「子ども達一人一人の可能性を伸ばすこと」そして「子ども達の成長を地域社会の方々と喜び合うこと」です。

共生社会とは、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会のことをいいます。今後もダイバーシティ&インクルージョンの考え方により、共生社会の担い手となる子ども達を育てます。

校長 飯田 英美子

新校舎について



昭和42年に長岡京市井ノ内朝日寺の地に開校した本校は、老朽化による建て替えを行うことになり、令和5年8月に長岡京市今里南平尾の旧済生会京都府病院の建物跡に仮移転し、この地域の皆様にあたたかく出迎えていただきました。埋蔵文化財発掘調査も終わり、令和7年3月から建設工事が始まっています。令和9年夏には長岡京市井ノ内朝日寺の地で、長岡京市の共生型福祉施設やインクルーシブ公園に隣接する新しい校舎が私たちを待っていてくれます。新しい向日が丘支援学校は、長岡京市の共生福祉構想との連携の中で、多様な人と人とのつながりの拠点となる学校として生まれ変わります。

小学部 学びとふれあいの楽しさに出会う

小学部は、学校教育のスタートとして、学習や生活の基礎的な力を伸ばしていくことを大切にしている学部です。各教科等を合わせた指導の「遊びの指導」と「生活単元学習」を中心に、「やってみよう」「楽しい」「できた!」という気持ちや学習に対する意欲を育てていきます。

また、コミュニケーション力を付けるためにも、校内から地域社会へと授業の範囲を広げ、多くの人との関わりが喜びとなるような学習に積極的に取り組んでいます。

校時	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動		体育	自立活動	
3	遊びの指導			図画工作	
4	日常生活の指導				
給食	日常生活の指導				
5	音楽	生活単元学習		特別活動	生活単元学習
6	日常生活の指導		日常生活の指導		

